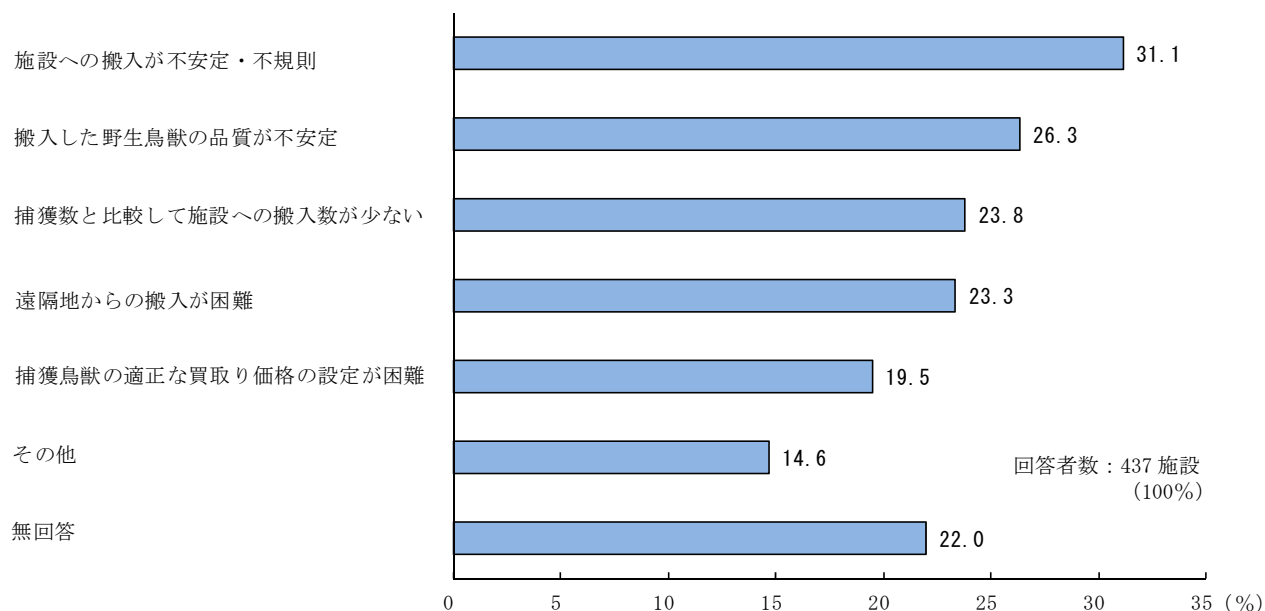


I 調査結果の概要

1 野生鳥獣の搬入時の課題

野生鳥獣の搬入時の課題として、「施設への搬入が不安定・不規則」と回答した割合が31.1%と最も高く、次いで「搬入した野生鳥獣の品質が不安定」が26.3%、「捕獲数と比較して施設への搬入数が少ない」が23.8%であった。

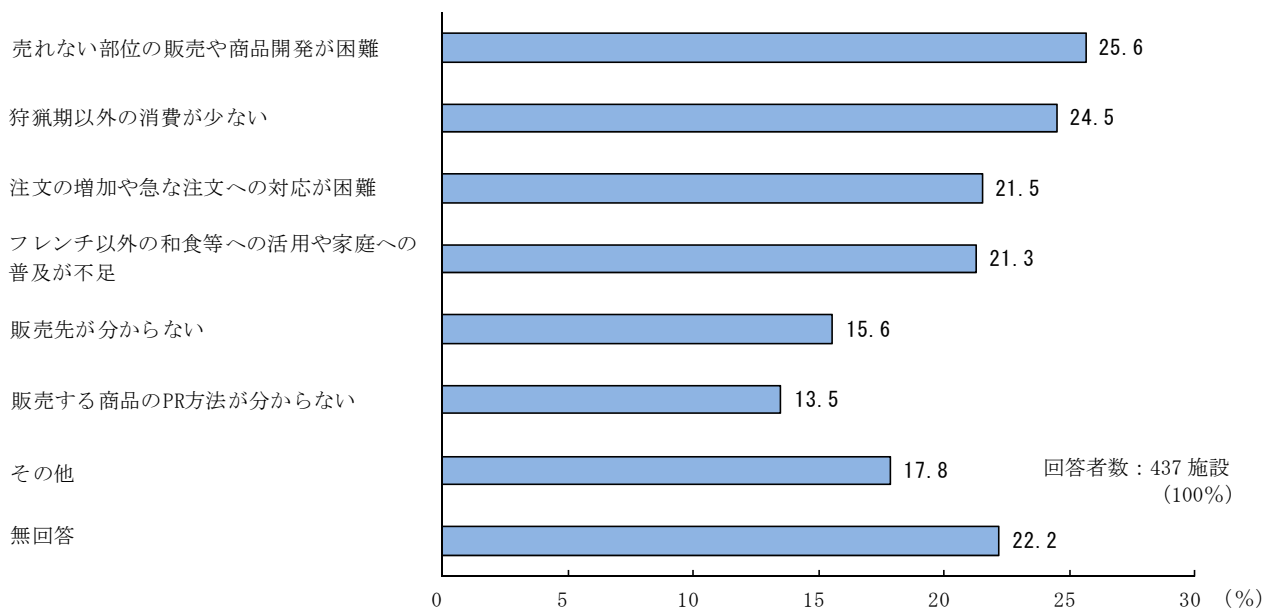
図7 野生鳥獣の搬入時の課題（複数回答）



2 野生鳥獣肉の供給・販売時の課題

野生鳥獣肉の供給・販売時の課題として、「売れない部位の販売や商品開発が困難」と回答した割合が25.6%と最も高く、次いで「狩猟期以外の消費が少ない」が24.5%、「注文の増加や急な注文への対応が困難」が21.5%であった。

図8 野生鳥獣肉の供給・販売時の課題（複数回答）



3 食肉処理施設の人材の課題

食肉処理施設の人材の課題として、「高齢化・兼業化により、今後の後継者が不足」と回答した割合が37.8%と最も高く、次いで「解体処理の専門的な知識・経験を有する人材が不足」が28.8%、「営業の専門的な知識・経験を有する人材が不足」が22.2%であった。

図9 食肉処理施設の人材の課題（複数回答）

